



市政を身近に

発行元

共創・国民民主神戸市会議員団
〒650-8570
神戸市中央区加納町6-5-1 1号館26階
TEL 078-322-5845 FAX 078-322-6171

Vol.27

■ 「ロシアによるウクライナ侵攻に抗議する決議」が全会一致で採択されました。

ロシアは、去る2月24日にウクライナへの軍事侵攻を開始し、一般市民を含め多数の死傷者が出ている。

武力によるロシアの攻撃はウクライナへの重大な主権侵害であり、国際社会ひいては我が国の平和と秩序、安全を脅かし、かつ明らかに国連憲章に違反する行為であり、断じて

容認できない。よって、神戸市会は、ロシアによるウクライナへの攻撃や主権侵害に対し厳重に抗議の意を表するとともに、

ロシア軍を完全かつ無条件で即時に撤退させるよう、国際法に基づく誠意を持った対応を強く求める。また、政府におかれては、関係各国及び国際社会との緊密な連携のもと厳格かつ適切な対応を講じられるよう、強く求める。以上、決議する。



▶ ウクライナ国旗カラーにライトアップされたモニュメント

令和4年3月1日 神戸市会

王子公園の再整備、ゾーニング等見直しへ

公園・地域

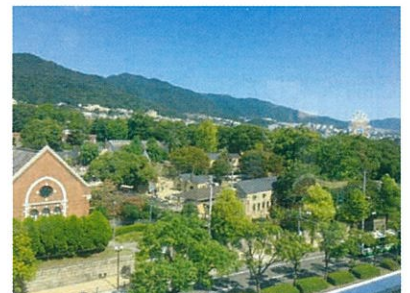
質疑のポイント

- 再整備素案の内容、周知およびその進め方に対して、1456通（5632件）の多数の意見がパブリックコメントに寄せられた。
- 公園機能の一部を変換してまで、この場所に大学を誘致する優位性は何か。海岸線沿線など他のエリアは考えられないか。
- 多数の市民意見を受けて、今後の整備の進め方等はどうなるか。

副市長：競争力の高い大学は、学生が確保しやすい大都市中心部の立地志向が高まっており、阪神間の山麓部でかつ交通利便性が高い文教エリアとして、王子公園が最適と捉え、地下鉄海岸線沿線については、誘致の対象とは考えていない。

今回の市民意見募集の意見を踏まえ、

今後の進め方、ゾーニングについて一定の見直しを検討していく。



▶ 原田の森とよばれる閑静なエリア

孤立する若者やひとり親家庭への行政支援を！

福祉・子育て

- ☑ コロナ禍においては、経済的に余裕のない人に大きな影響が生じた。
- ☑ 若者支援NPO団体「D×P」では、15歳から25歳を対象に現金給付支給3000万円以上、食糧は累計4万食を越える支援を実施。
- ☑ 孤立する若者やひとり親等を行政支援に結び付けるために、相談のオンライン化、電子申請の拡充等が有効であると考えが。

質疑のポイント

行政の相談窓口の敷居が高いと感じたりする等の理由から、支援情報を把握することができず、孤立している人達がいる。今年度は、食品等の提供を通じて、子育て世帯を行政等につなげる民間団体を支援する「子育て世帯への食を通じたつながり支援」、女性への生理用品や食品等の提供をきっかけに相談につなげる「コロナ禍で困難を抱える女性に対する相談支援」に取り組んでいる。ひとり親家庭に対して、SNSによる就業相談、また養育費確保に向けたオンラインによる相談、ラインによる情報提供なども実施している。孤立する若者などを行政の支援に結びつけていくため、行政とNPO等の民間団体間も含めて、連携しながら支援を市全体に広げていくことが重要である。



▶ D×Pからデジタル庁への提言

学校の防災対策を進めます！

教育・災害

- ☑ 令和4年2月に「学校園防災マニュアル作成指針」を改訂し、これをもとに各学校で防災マニュアルの改訂を行う。
- ☑ どのような条件の時に児童・生徒を学校に待機させるか、また、保護者へ引き渡す場合の周知方法はどのように考えているのか。
- ☑ 台風などの災害が激甚化している昨今、安全が危惧されると学校が判断した場合、保護者の状況も配慮した上で学校に待機させる対応を要望。

質疑のポイント

学校の立地、実情に応じて「学校防災マニュアル」を、全ての学校園で作成をしている。近年多発している集中豪雨、台風等による風水害等を踏まえ、今年度、文部科学省から示された新たなガイドラインを参考に改定をした。保護者に子供を引き渡す際の手順や連絡内容、災害の種類や状況に応じた具体的な行動など詳細で具体的なマニュアルを作成した。計画的な防災訓練や防災学習をさらに充実させることで、安全確保により一層努めていく。また、地震が発生し震度5弱以上の場合には、保護者が安全に迎えに来られることが可能であれば、速やかに引き取りに来てもらう。丁寧に周知をしながら、普段から災害時に向けた備えをしっかりと行っていく。



成人年齢が18歳に引き下げられる事への対応は？

- ☑ 成年年齢が4月から18歳に引き下げられ、成年の定義が見直される。
- ☑ ローンや携帯電話の契約などは親の同意がなくてもできるため、若い成年を狙い打ちにする悪質な業者の増加を懸念している。
- ☑ 消費トラブルの未然防止や啓発等、どのように対応していくのか。

質疑のポイント

久元市長：今年の成人式での新成人に向けた啓発や、消費者トラブル事例や対処方法を描いた啓発アニメーションも、神戸芸術工科大学との共同研究で制作をした。今後、県市の教育委員会と密接に連携をし、高等学校や中学校にリーフレットを配布するなど厳格に取り組んでいく。民法改正は、18歳が民事契約の部分でも大人になることを制度化したもの。新しく大人になる方には自覚を持ち、自らの責任と判断で行動することを期待したい。



公園不足問題に取り組んでいます！

公園・子育て

- ☑ 過去の神戸市公園緑地審議会にて指摘されている通り、摩耶小学校区では公園不足が地域課題とされている。
- ☑ この課題について、現在の取り組み状況はどうか。
- ☑ 摩耶小学校グラウンドの開放等、暫定的な公園機能の確保に局を横断した対応をすべきではないか。

質疑のポイント

摩耶小学校区は身近な公園が不足しており、子育て世代などの方々から公園整備の要望を受けている。この地域で公園もしくは公園的利用ができる場所を確保することは、大切なことだと思っている。民有地を借地し公園として利用する『市民公園』の制度の活用も含めて、公園として利用できる土地がないか、空き地について現地調査などを行っている。地元の皆さんからの情報や、都市局など関係する部局とも連携しながら、公園として利用できる可能性のある場所の把握に努めている。



議会風景



令和4年2月 予算議会代表質疑 同左：予算特別委員会（消防局・危機管理室）



■ 令和4年度各会計予算及び関連議案を認定、承認しました。

■ 暮らし、健康、インフラを支えるテーマで質疑しています。

○健康局

1. 保健師の役割、自殺対策
2. データを活用した高齢者の医療・介護予防の実施

○福祉局

1. 障害福祉サービスの利用の充実
2. ひきこもり支援の充実

○消防局・危機管理室

1. 総合防災訓練と緊急消防援助隊
2. 特殊詐欺の防止の取り組み

○建設局

1. 摩耶小学校区域における公園不足問題
2. ICT等を活用したインフラ点検

○水道局

1. 水道標準プラットフォーム
2. SNS等を活用した広報

○環境局

1. 外部給電・神戸モデル事業
2. 地域エネルギーセンターの構築



■ 議員定数の削減（69 → 60）を進めていきます！

議会制度改革などを議論する検討会が3回開かれ、オブザーバーとして参加しました。

現在69名の定数について、

議員一人当たり人口を、福岡市（26,006名）、川崎市（25,638名）と同等水準にするためには将来的に60にすべきと考えています。

段階的な削減案として、64（東灘、兵庫、北、垂水、西、各区1減）を提案しました。

★ 毎月末 市政報告会を開催しています。
電話・メール等でご予約いただき、ぜひご参加ください。

討議資料

いさやま大介事務所 〒657-0816 神戸市灘区国玉通2-2-8 まどかビル2階東

TEL：070-1930-2368 FAX：078-271-3707 mail:info@isayama-daisuke.jp

神戸市会議員・灘区選出

活動報告

いさやま大介



プロフィール

教員の両親から生まれる。
神戸大学発達科学部を卒業。
中学から大学までは水泳部のキャプテン。(現在、神戸市水泳協会副会長)
灘区の松蔭中学と神戸海星中等高等学校で18年間教員を勤める(理科と化学を教える)。
地元少年野球部の元コーチ、地域こども水泳教室の現コーチ。

2015年、2019年神戸市会選挙連続当選、現在2期目(無所属)
建設防災委員会所属。(2022年7月現在)
議会活動のかたわら、駅頭活動と週末の地域周りを現在も欠かさず継続中。
教員経験を活かし教員の多忙化対策等、教育全般の環境改善に全力活動中。



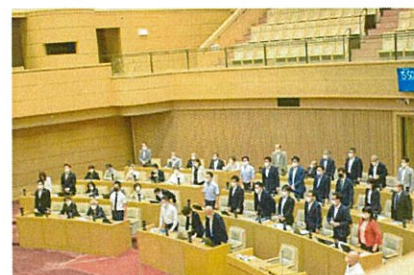
発行元

共創・国民民主神戸市会議員団
〒650-8570
神戸市中央区加納町6-5-1 1号館26階
TEL 078-322-5845 FAX 078-322-6171

Vol.28

神戸市会議員定数削減へ！

議員定数を最大9議席削減することにより、定数の適正化を訴えてきました。6月議会において、議員定数0増4減(北区、西区、垂水区、東灘区)案を、私、いさやま大介も提出議員の一人として提案し、賛成多数により可決しました。来期では、さらに5議席減になるように取り組んでいきます。



▶ 定数削減の議案が可決した様子

一般質問(いさやまの質問項目)

改正動物愛護管理法への対応について

質疑のポイント

- ☑ 令和元年6月に動物愛護管理法が改正され、動物取扱業に対する規制・基準が強化され、飼い主による不適正飼養に対し、指導・立入検査等が規定された。
- ☑ 動物愛護管理法の改正に伴い、どのような対応を行っているのか。
- ☑ 個体を識別できるマイクロチップ導入を進めるための取り組みは。

○ 副市長：犬猫については、生後56日を経過しないと展示販売できないなど、動物取扱業に対する規制・基準が強化された。また、飼い主による不適正飼養に対し、指導・立入検査等が規定された。立ち入りを実施し基準を満たしていない施設については改善を指導している。(143施設のうち、立ち入り回数は189回) マイクロチップ装着義務についても、立ち入りに合わせて事業者徹底を図っている。飼い主に対しては、送付する狂犬病予防注射の案内や広報誌6月号などで啓発を行っている。



議会風景



▶ 令和元4年6月 一般質問 ▶ 同左

アップサイクルの推進について

質疑のポイント

- ☑ 「アップサイクル」とは、廃棄物にデザインやアイデアといった新たな付加価値を持たせ、別の新しい製品にアップグレードして生まれ変わらせる取り組み。
- ☑ 神戸市においても、地下鉄の座席をソファにして販売する交通局の取り組みや、使用済みの防火服をカバンとして再生した消防局の取り組みがある。
- ☑ 市民への周知を含め、各局横断的な施策として推進するべきと考えるがどうか。

○ 久元市長：回収したPET ボトルキャップを民間企業と連携してベンチに再生したりプラスチックゴミをアート作品として活用するプラゴミ水族館などの取り組みがあるが、大変意義のある取り組みだと考えている。

このような活動に取り組む市民やNPO、事業者の情報などを発信するウェブサイト「GO GREEN KOBE」を活用し、神戸市在住のアップサイクルデザイナーの取り組み



▶ 地下鉄座席がリビングソファに

など情報発信を行っている。
しかし、もっとこの考え方が全庁的に浸透していくことが大変重要であり、各局横断的な取り組みになるように、まず幹部の間でしっかり問題意識を共有をして、強力に取り組んでいきたい。



▶ 廃棄防火服がサコッシュに

XR (クロスリアリティ) を活用したまちづくりについて

質疑のポイント

- ☑ XRとは、仮想世界を現実のように体験できる「VR(仮想現実)」、現実世界に仮想世界を重ね合わせて体験できる「AR(拡張現実)」などの先端技術の総称。
- ☑ 国土交通省では、3D都市モデルを整備しオープンデータとして公開することで、自由に都市のデータを活用できるプロジェクト「PLATEAU」を進めている。
- ☑ XR技術は、データ分析やシミュレーションなど幅広い用途で防災・まちづくりに活用できると考えるがどうか。

○ 副市長：3D都市モデルは、防災や観光、都市景観、環境、交通、公共施設の維持管理など様々な行政分野での活用が期待される。

一方でその構築に際し、データ収集や個人情報への配慮、様々なデータ整備蓄積と定期的な更新など課題もあるが、動向を注視しながら活用可能性を検討していきたい。



▶ 商店街でARを体験
AR City- ソラ水族館-

★ 毎月末 市政報告会を開催しています。電話・メール等でご予約いただき、ぜひご参加ください。

いさやま大介事務所 〒657-0816 神戸市灘区国玉通2-2-8 まどかビル2階東
TEL : 070-1930-2368 FAX : 078-271-3707 mail:info@isayama-daisuke.jp

討議資料

いさやま大介



プロフィール

市政を身近に

教員の両親から生まれる。
神戸大学発達科学部を卒業。
中学から大学までは水泳部のキャプテン。(現在、神戸市水泳協会副会長)
灘区の松蔭中学と神戸海星中等高等学校で18年間教員を勤める(理科と化学を教える)。
地元少年野球部の元コーチ、地域子ども水泳教室の現コーチ。
2015年、2019年神戸市会選挙連続当選、現在2期目。(無所属)
建設防災委員会所属。(2022年11月現在)
議会活動のかたわら、駅頭活動と週末の地域周りを現在も欠かさず継続中。
教員経験を活かし教員の多忙化対策等、教育全般の環境改善に全力活動中。



発行元 共創・国民民主神戸市会議員団
〒650-8570
神戸市中央区加納町6-5-1 1号館26階
TEL: 078-322-5845
FAX: 078-322-6171

Vol.29

令和3年度決算に対し、会派を代表して質疑しました。

ESG投資を推進します!

財務

- 投資先の選定に当たり、環境、社会、企業統治への取組を重視する、いわゆるESG投資が活発になってきている。
- 国内のグリーンボンド、ソーシャルボンド、サステナビリティボンドの3種合計発行額は2020年度に前年比76%増の2兆1,339億円を記録している。
- 「神戸2025ビジョン」が国連の進めるSDGsの達成に資するとの評価から市債を「神戸市SDGs債」として発行している狙いとその特徴はどうか。

質疑のポイント

○久元市長：神戸市において、ESGに着目した施策を展開するということは大事だと思っている。

朝の8時半からESGセミナーという職員の研修会を定期的に行っており、私も出席し、講師と研修内容について有意義な意見交換をしている。神戸市のSDGs債も、SDGsに向かって施策を展開していく一環から、令和3年度より全国で初めて発行をした。



他のSDGs債は発行体が発展する事業に対して機関投資家が投資をして

いるが、神戸市のSDGs債は発行体である神戸市に対して投資してもらう形式を取っている。

今後における地方債市場におけるSDGs債の状況変化を注視し、

さらに魅力的な商品設計を検討するなど、安定した資金調達に努めていきたい

市政を身近に 令和4年度第2回定例議会、決算特別委員会にて質疑しました！

教員不足問題への対策を！

教育

質疑のポイント

- ☑ 全国的に教員不足が深刻化しており、神戸市でも今年は前年比24人増の26人もの教員が足りない状態である。
- ☑ 教員不足の原因についてどう考えているのか、対策はどうする。
- ☑ 「KOBE教員スタートプログラム」の取り組みの狙いは。

○教育長：教員志望者が減少しており、全国的な教員不足の影響を受けた。

臨時的任用教員を含む教員の確保が難しかったことや、

定年以外の退職者が想定以上に増加をしたことなどが考えられる。

他都市に比較しても高い水準となっている採用選考の中で、

本市の教員として求める資質・能力を見極めて積極的に採用を行っていきたい。

また、研修のより一層の充実にも力を入れていく。

教員不足に陥らないように、人材の確保に全力で取り組んでいく。

また、「KOBE教員スタートプログラム」には、ペーパーティーチャーや教員経験を有しながら

教職を離れている方々から応募があり、23名がプログラムを受講した。

研修終了後、既に現在5名が学校園に勤務をしている。配置後も必要な指導などフォローに努める。



子ども・若者ケアラーへの支援を！

福祉・子育て

質疑のポイント

- ☑ 「子ども・若者ケアラー相談・支援窓口」を設置して1年が経過し、この7月時点で支援対象ケースが75件である。
- ☑ 当事者や家族からの相談が16件である状況を踏まえ、早期発見と支援のため、関係機関への働きかけや窓口の周知・啓発をすべきでは。
- ☑ 子ども家庭局と連携しヘルパーの派遣事業を開始しているが、3か月が限度の期間延長も含め、息の長い支援策を講じるべきでは。



本人からの相談の難しさの1つの要因として、当事者に自覚がないケースがほとんどである。

そのため、ヤングケアラーの周囲の大人が発見者となる可能性が高く、関係者等への理解促進

が非常に重要である。庁内関係機関の職員への研修および事業者や地域の支援者に対する会合

でヤングケアラーに関する話を重点的に実施してきた。教育委員会でも対応している。

18歳未満のケアラーのいる世帯に対する訪問支援事業を開始しており、利用実績は2件である。

本来必要なサービスへつなげていく期間で設定しているが、必要に応じて延長をやっている。

様々な話題と課題を取り上げています！

『高羽交差点の安全対策』：この交差点は、六甲有料道路から続く長い下り坂のため、ブレーキの不具合で事故が発生しやすい場所であるが、安全対策はどうか。

交差点に人が侵入しないように、スロープ付きの歩道橋や地下道を整備しているが、様々な制約がある中で動線をスムーズにするための方策をとるべきでは、と要望しました。



▶ 事故が多発する高羽交差点



『中央市民病院の救急医療体制』：中央市民病院は、救命救急センターの評価結果全国1位を8年連続で達成している。

近年の新型コロナ対応の中で、断らない救急医療を維持することは、

困難さがあったと思うが、どのような工夫・取組を行うことで、

全国1位を達成することができたのか、と質疑しました。

『外来生物対策』：「外来生物法」の改正により、アメリカザリガニやアカミミガメといった身近な生物に対して、新たな個体の輸入や販売、

野外への放出を禁じる規制が新たに設けられることになる。

改正法の施行に向けて、広く市民に周知する必要があるのではないか、

また、今年8月に苅藻島クリーンセンターに「外来生物展示センター」

がオープンしたが、この施設を設置することによる意義があるのか、と質疑しました。



▶ 外来生物展示センター



『コロナ禍における大学生の相談・支援体制』：新型コロナウイルスによる生活様式の変化は大学生にも大きく影響している。オンライン面談の導入や相談の電話代を負担する対策により、令和3年度の相談件数が過去最多となった大学もあると聞く。

神戸市立外大と神戸市立看護大において、近年の相談件数および内容はどうか、また相談に

対するサポート体制はどうなっているか。特に、コロナ禍当初の令和2年春に入学

した3年生は、対面の学生生活が制限されて、成長の機会が得られていない。

3年生へ寄り添うサポートが特に必要と考えるがどうか、と質疑しました。



議会風景



▶ 令和4年9月 決算議会代表質疑

▶ 令和4年10月決算特別委員会

■ 令和3年度各会計決算について

令和3年度各会計決算及び関連議案、合計25件を要望9件を付して認定、承認しました。
(要望事項の一例)

- ・まちなかでの文化芸術イベントに対して支援する「まちなかアート開催補助金」については、まちの賑わいに大きく寄与することから、工夫をこらしながら継続すること。
 - ・王子公園再整備については、王子動物園のリニューアルを中核にすること。
- また、パブコメの意見を注視しながら、大学がこの場所に本当にふさわしいか慎重に再検討すること。



■ 暮らし、健康、インフラを支えるテーマで質疑しています。

○健康局

1. 中央市民病院の救急医療体制
2. 若い世代への食育推進
3. 若い世代の銭湯利用促進

○建設局

1. 王子動物園に従事する専門性の高い人材の育成・技術継承
2. 高羽交差点の歩行者安全対策



○福祉局

1. こども若者ケアラーへの支援
2. 障害福祉サービス支援の質の確保

○水道局

1. 配水減圧弁遠方監視システムの拡大
2. 水道技術職の採用



○環境局

1. 外来生物対策
2. ESGの視点に基づく環境施策の推進

○消防局・危機管理室

1. 帰宅困難者対策
2. ドローンの活動状況



★ 毎月末 市政報告会を開催しています。
電話・メール等でご予約いただき、ぜひご参加ください。

討議資料

いさやま大介事務所 〒657-0816 神戸市灘区国玉通2-2-8 まどかビル2階東

TEL : 070-1930-2368 FAX : 078-271-3707 mail: info@isayama-daisuke.jp

いさやま大介

プロフィール

教員の両親から生まれる。

神戸大学発達科学部を卒業。
中学から大学までは水泳部のキャプテン。(現在、神戸市水泳協会副会長)

灘区の松蔭中学と神戸海星中等高等学校で18年間教員を勤める(理科と化学)。
地元少年野球部の元コーチ、地域こども水泳教室の現コーチ。

2015年、2019年神戸市会選挙連続当選、現在2期目。(無所属)

市政を身近に



発行元 共創・国民民主神戸市会議員団
〒650-8570
神戸市中央区加納町6-5-1 1号館26階
TEL: 078-322-5845
FAX: 078-322-6171

Vol.31

食におけるカーボンニュートラルを目指します

環境

- ☑ 「神戸市温暖化防止実行計画」において、2030年の目標達成に向けて、「脱炭素型ライフスタイルへの転換」等様々な取り組みを推進している。
- ☑ 神戸市の1人あたりのCO2家計消費の割合は食が2番目に高い。
- ☑ カーボンニュートラルを実現するために食に関わるCO2削減を進めるべき。
- ☑ 有機肥料を推進して、地域循環型の農業を目指すべき。

予算議会
質疑のポイント

温暖化防止実行計画における「カーボンフットプリント」は、市民の暮らしを支えるために排出される温室効果ガスを数値化したもの。この活用により、市民1人1人の意識や行動が変容し、社会全体に大きな影響を与えることにつながる。



本市では食品ロス削減に向け、家庭で使い切れない食品をこども食堂などに寄贈するフードドライブを拡充、また、ファーマーズマーケットなどを通じて地産地消の取り組みを推進している。

令和5年度は、土の中の微生物が生ごみを分解する「コンポスト」の事業を展開する。

また、下水処理で回収されたリンを配合した肥料を使い、学校給食用の米などを栽培している。

この「こうべ再生リン」の生産拡大に向け、玉津処理場において新しい設備の設置に着手する。

地域循環型農業の取組により栽培された農産物の購入につなげていくことも大切である、と考える。

教育現場の環境向上に向けて！

教育

令和5年度
予算

- ☑ 学年（チーム）担任制のモデル実施
- ☑ 教員不足問題に対応した採用前研修の実施
- ☑ 中学校部活動の地域移行に向けた取り組み



【令和3年度 決算議会 代表質疑】

全国的に教員不足が深刻化しており、神戸市でも今年は前年比24人増の26人もの教員が足りない状態でありました。教員不足解消に向けた対策について、質疑しました。

【令和5年度 予算議会 代表質疑】

中学校の部活動が、休日限定で地域に移行することが決まっています。「部活動の地域移行の在り方検討委員会」の議論を踏まえて、どのように進めているのか、質疑しました。



支援を届ける仕組みづくりを！

福祉

令和5年度
予算

- ☑ 経済的事情等を抱える世帯に対して学習支援活動を行う団体を支援
- ☑ 子育て世帯への食を通じたつながり支援
- ☑ こども・若者ケアラーへの支援、若者生活困窮者への支援

【令和3年度 予算議会 代表質疑】

貧困の連鎖による教育格差を防ぐため、所得水準が低い世帯の生徒に学習機会を得る制度の構築をすべきであるという考え方から、多様な学習支援の実施というテーマで、質疑しました。



【令和3年度 一般質問】

食費を切り詰めている状態の世帯があることがアンケート等で判明しています。「子育て世帯への食を通じたつながり支援事業」はどのようなものか、質疑しました。



【令和3年度 決算特別委員会（福祉局）】

早期発見と支援のための「こども・若者ケアラー相談・支援窓口」を機能させるために、関係機関への働きかけや窓口の周知・啓発が重要だと、質疑しました。



商店街・市場・銭湯 生活インフラの活性化を！

地域・経済

令和5年度
予算

- ☑ 商店街・小売市場が実施するプレミアム付商品券の発行等への補助
- ☑ 銭湯の入浴料値上げ分（450円→490円）について支援
- ☑ 若者を対象としたスタンプラリー、料金割引の実施

【令和2年度 決算特別委員会（経済観光局）】

商店街や市場全体を明るく快適にするためのハード整備を支援する「クオリティアップ事業」について、灘中央市場に開設されたトイレ休憩所を例に、実績等を質疑しました。

【令和3年度 一般質問】

公衆浴場は、地域の高齢者や家族の交流の場として、改めて注目すべきであるという立場から、各局が連携した「神戸・銭湯フォーカスプロジェクト」を軸に、銭湯支援・活性化について質疑しました。



灘区の課題解決、魅力向上を！

地域・安全

令和5年度
予算

- ☑ 未就学児が日常的に移動する経路の安全対策
- ☑ 灘消防署の現地建替え
- ☑ 六甲道駅の駅前広場の再整備、地下タワー式駐輪場の整備
- ☑ 王子動物園の充実・六甲山・摩耶山の賑わい創出

【令和2年度 決算議会 代表質疑】

生活道路における速度抑制等を目的とした「ゾーン30」と物理的デバイスとの組合せにより、交通安全の向上を図ろうとする「ゾーン30プラス」について、設置拡充すべきと質疑しました。



▶ 成徳小学校前のハンプ

【令和4年度 建設防災委員会】

緊急防災・減災事業債という有利な財源措置が適用できる、昭和34年の建築で非常に古い灘消防署の建替えについて跡地の利活用を含めて、質疑しました。



▶ 灘消防署の広報訓練（灘区民ホール）

【令和3年度 決算特別委員会（建設局）】

王子動物園に従事する専門性の高い人材の育成・技術継承について、質疑しました。

議会風景



▶ 令和5年2月 予算議会代表質疑

▶ 令和5年3月 予算特別委員会

■ 令和5年度各会計予算及び関連議案について

予算第1号議案のみ下記の理由から反対し、その他の議案については承認しました。

【理由】

王子公園再整備において、老朽化した施設のリニューアルとスポーツ施設の再編は必要と考え評価しています。一方、大きな論点になっている大学誘致に関しては、大学そのものは市全体の活性化に寄与すること、および交流人口の増加が期待できると思いますが、公園機能の一部を変換してまで王子公園に誘致する必要性には疑問を感じているからです。

■ 暮らし、健康、インフラを支えるテーマで質疑しています。

○健康局

1. 銭湯支援
2. 動物共生センター



○建設局

1. 摩耶小学校区域における公園不足問題
2. ゾーン 30・ゾーン 30 プラスの拡充
3. 柱巻きによる注意喚起

○福祉局

1. 生活困窮者への支援
2. 認知症の方などへの支援

○環境局

1. 食品ロスの削減
2. 環境情報発信事業



○水道局

1. DXの取り組み推進
2. 上ヶ原浄水場の再整備



○消防局・危機管理室

1. 情報伝達・伝達網の充実
2. 消防音楽隊



★ 毎月末 市政報告会を開催しています。
電話・メール等でご予約いただき、ぜひご参加ください。

討議資料

いさやま大介事務所 〒657-0816 神戸市灘区国玉通 2-2-8 まどかビル2階東

TEL : 070-1930-2368 FAX : 078-271-3707 mail: info@isayama-daisuke.jp